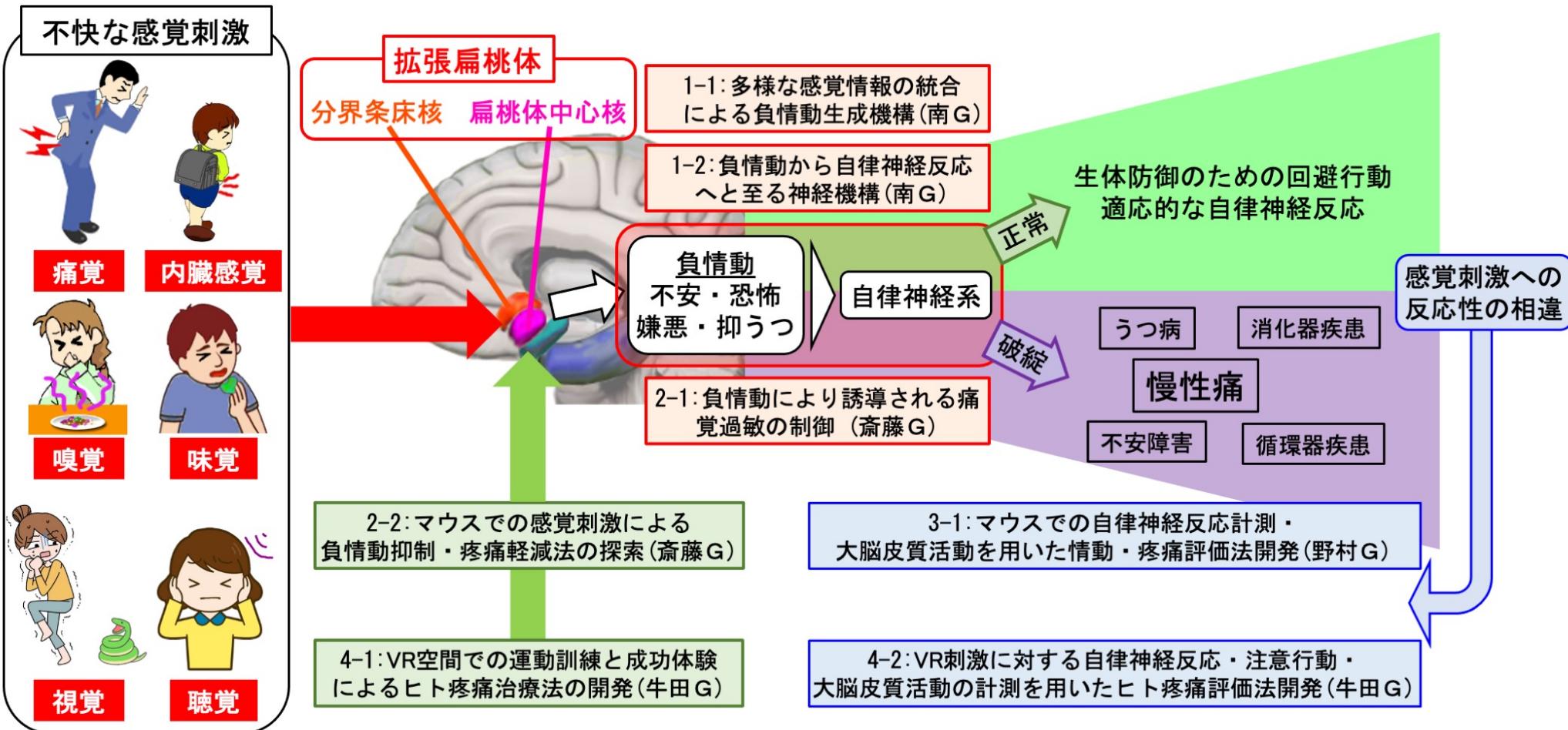


研究課題：情動による多感覚システム統合機構解明と革新的疼痛治療法開発

研究開発代表者：南 雅文（北海道大学 大学院薬学研究院 薬理学研究室）



【研究概要】多様な感覚情報が、どのように統合され、嫌悪、不安、恐怖、抑うつなどの負情動を生成するかは未解明です。本研究では、拡張扁桃体を中心とした神経回路に着目し、多様な感覚情報を統合して負情動を生成する神経機構を解明し、異なるモダリティーの感覚情報間の相互作用のメカニズムを明らかにします。また、仮想空間での運動訓練と成功体験により、痛みへの不安、恐怖、囚われを取り除くことで患者のQOLや社会活動性を向上させる革新的疼痛治療法の開発を目指します。